

シャープ、広島県三原市で太陽光発電を開始

Edited By LogisticsToday On 2013/08/30

シャープは8月30日、芙蓉総合リースと設立した合同会社「クリスタル・クリア・ソーラー」が広島県三原市で「シャープ三原太陽光発電所」の商業運転を開始した、と発表した。

稼働した太陽光発電所は、シャープが合同会社から受託して建設し、発電事業の運営まで実施するもので、設置容量は1.9メガワット（直流電流）、年間予測発電量は210万キロワット時となり、一般家庭580世帯分に相当する。発電所の敷地面積は4万2500平方メートル。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>
URL to article : <http://www.logi-today.com/73028>
Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.